

© ACG プレスリリース - 展覧会開催のご案内 -

福本繁樹 作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」出版記念展

FUKUMOTO SHIGEKI In Commemoration of the Publication of
TO DYE, PERCHANCE TO DREAM FUKUMOTO SHIGEKI: COLLECTED WORKS 1983-2017



[左] 福本繁樹作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」 [右] 福本繁樹《百華千態万象》作品集インスタレーション (撮影: 来田猛)

日本人は合点がゆくとき「なるほど」とあいづちをうつ。「なるほど」とは、「自然とともにあり、自然の呼吸にあはせ、自然の呼びかけに応じたもの」への賛同であろう。福本繁樹 (本作品集より)

アートコートギャラリーでは、京都染色界の異才・福本繁樹(b.1946-)の知と技を余すところなく伝え、35年に渡る活動の軌跡を生き生きとおさめた作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」出版記念展を開催します。1976年より染色家として本格的に活動を始めた福本は、90年代初頭には国際ローザンヌ・ビエンナーレ(スイス)、国際タピスリー・トリエンナーレ(ポーランド)に出品するなど、染織分野にとらわれず現代美術やファイバーアートの領域でグローバルに展開。その一方で、「染め」が世界にも稀な日本固有の文化であることを論証・実践し染色・工芸論講義や民族藝術学会での研究活動なども精力的にすすめてきました。布の白く薄い素材を活かし、色面の対比構成と緩みのない張りで、鮮やかに発光するような輝きを放つ福本の作品には、自然の光景と溶け合う「染めのこころ」が存在します。蠟染めと布象嵌を主軸に独自の技法をさまざまに生みだしながら、近年は「する」から「なる」へ、自然の理や現象にまかせた「なるほど染め」を考案。そして本展では、新境地の《百華千態万象》、作品集を用いたインスタレーションを初の試みとして発表します。

【展覧会概要】

観覧日時：福本繁樹作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」出版記念展

会期：2017年12月14日[木] - 12月23日[土祝] *日・月・休廊

会場：アートコートギャラリー 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

開廊時間：11:00 - 19:00 [土曜日 11:00 - 17:00]

◆出版記念パーティ 12月16日[土] 15:00 - 17:00

【出展作品】 作品集を用いたインスタレーション、近年の代表作(作品集収録作品)による展示構成。

《百華千態万象》作品集100冊インスタレーション、二曲一双両面屏風《風神・雷神》、
《八大: 桔梗・朱色、柚子・藤紫、珊瑚・向日葵、瑠璃色・牡丹》、《不踰矩(のりをこえず)》他

【作品集 および 表紙作品について】

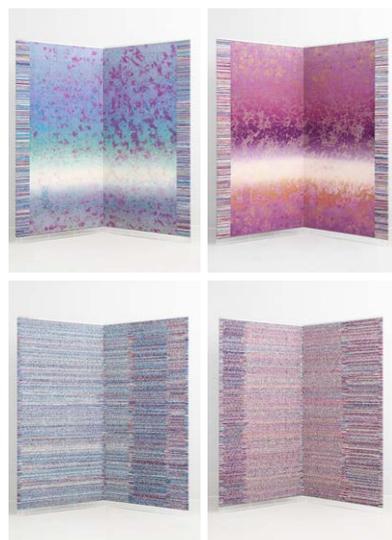
福本繁樹作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」

初版 2017年10月11日 淡交社刊 定価 10,000円(+税) A4判変型 256頁 ISBN 978-4-473-04193-7

◆表紙作品: 福本繁樹《百華千態万象》シリーズ (16×16 cm, 2017)

*全冊にオリジナルの染め・布象嵌作品を貼付、1点ずつ異なります。

本会場ではお好みの表紙をお選びいただけます。



二曲一双両面屏風《風神・雷神》2001
各188×180 cm、綿布・反応性染料、蠟染め・布象嵌
* [写真左より] 風神、雷神 [各上段] 屏風裏面

主催：アートコートギャラリー(株式会社八木アートマネジメント) | 協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー | 担当: 大場 | *ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com www.artcourtgallery.com

© ACG プレスリリース - 展覧会開催のご案内 -

福本繁樹 作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」出版記念展

FUKUMOTO SHIGEKI In Commemoration of the Publication of
TO DYE, PERCHANCE TO DREAM FUKUMOTO SHIGEKI: COLLECTED WORKS 1983-2017

【福本繁樹 作家略歴】

1946 滋賀県生まれ。京都市中京区の職人の街で育つ。
1965 和装染色業(着物の染色・蠟染め、1989まで生業)。
1969 南太平洋美術探査(ニューギニアなど、1990まで)と著作。
1970 京都市立美術大学専攻科修了。
1976 染色作品の発表を始める。国内外で展覧会活動、シンポジウム(1983-)に参加。
1980 国立民族学博物館共同研究員(1984まで)。
1984 第10回 日仏現代美術展 第3部佳作、アカデミ・デ・ボザール賞1席。
1989 大阪芸術大学専任教員(2016まで)。
1990 第1回 国際現代造形コンクール、大阪絵画トリエンナーレ1990 銅賞。
1991 染色論執筆。第13回 エンバ賞美術展 大賞。
1992 布象嵌技法。蠟染めとともに創作活動の柱とする。
2001 第2回 清州国際工芸ビエンナーレ国際招待作家展 招待作家賞(グランプリ)。
第14回 京都美術文化賞。
2004-14 第三屆~第八屆 国際纖維芸術双年展 特別賞。
2008 2008年度 意匠学会作品賞。
2011 工芸論講義。
2014 仕事場を京都市中京区から京北へ移す。
2017 金沢美術工芸大学工芸科非常勤講師(工芸演習、染織)。

＜パブリックコレクション＞

東京国立近代美術館
京都国立近代美術館
京都文化博物館
染・清流館(京都)
中信美術奨励基金(京都)
大阪府
関西・大阪21世紀協会
九州産業大学美術館(福岡)
丹波市立植野記念美術館
亀岡市庁舎
草津市庁舎
一民美術館, Seoul
工芸博物館, Cheongju
Cleveland Museum of Art, Cleveland
Cotsen Foundation for Academic Research,
Los Angeles
Museum of Fine Arts, Boston

【福本繁樹作品集「愚のごとく、然りげなく、生るほどに」】 京都染色界の異才、福本繁樹三十五年の軌跡を観る。

(撮影: 来田猛)



初版 2017年10月11日 淡交社刊 定価 10,000円(+税)
A4判変型 総256頁(カラー176頁、カバーケース付)
ISBN 978-4-473-04193-7

著者: 福本繁樹

執筆: 金子賢治(茨城県陶芸美術館館長)、外館和子(工芸評論家・工芸作家)
佐藤道信(東京藝術大学教授)、竹口浩二(広島市現代美術館学芸課長)

アートディレクション: 福本繁樹、才村昌子

編集: 大場美和、横山幾子

翻訳: メレディス・マッキニー デザイン: 才村昌子

協力: アートコートギャラリー 印刷・製本: 株式会社 ライブアートブックス

◆ 作品イメージと創作理論を伝える第1章、1983年から2017年までの作品を総覧し、自己解説を付す第2章、美術評論家など4名の寄稿と詳細なバイオグラフィからなる第3章、すべてに英文が付く完全バイリンガルブック。

◆ 表紙作品: 福本繁樹《百華千態万象》シリーズ(16×16 cm, 2017) ※全冊にオリジナルの染め・布象嵌作品を貼付、1点ずつ異なります。

◆ 作品集のお問合せ 株式会社 淡交社 www.tankosha.co.jp
京都本社: 京都市北区堀川通鞍馬口上ル Tel. 075-432-5151
※販売お取扱いは: 書店、ミュージアムショップ、アートコートギャラリー など

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [担当: 大場] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com www.artcourtgallery.com